

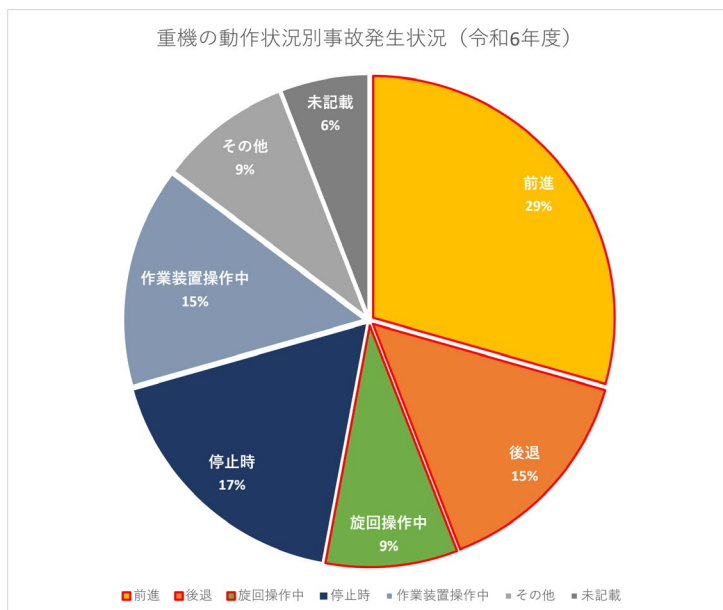
接近警報システム HM-100 販売開始 ～建設現場や物流現場で接触事故リスクを低減～

株式会社ユピテル（本社：東京都港区、代表取締役会長 兼 CEO：安楽憲彦、以下ユピテル）は、建設・土木などの作業現場における、重機と作業員の接触事故防止を支援する接近警報システム「HM-100」を 2026 年 8 月 6 日より販売開始いたします。



接近警報システム HM-100 とは

建設現場や物流現場では、重機事故の約 53%が前進・後退・旋回操作中に発生しており、重機作業における安全対策が重要な課題となっています。ユピテルは、国土交通省が推進する「安全の見える・聞こえる化」の取り組みに貢献し、重機オペレーターと作業員双方へ危険を通知する磁界式接近警報システム「HM-100」を開発しました。



出典：国土交通省「令和 7 年度 建設機械等による災害防止対策について」
P.4「重機動作状況別事故発生状況」より。
出典元の情報を加工してグラフを作成

「HM-100」は、重機に設置する車載ユニットとアンテナ、作業員が携帯する子機で構成される磁界式接近警報システムです。磁界エリア内に子機が進入すると、重機側・作業員側の双方に警報を発し、接触リスクの低減を支援します。また、雨・霧・粉じんなどの影響を受けにくく、重機特有の死角対策としてさまざまな現場でご活用いただけます。



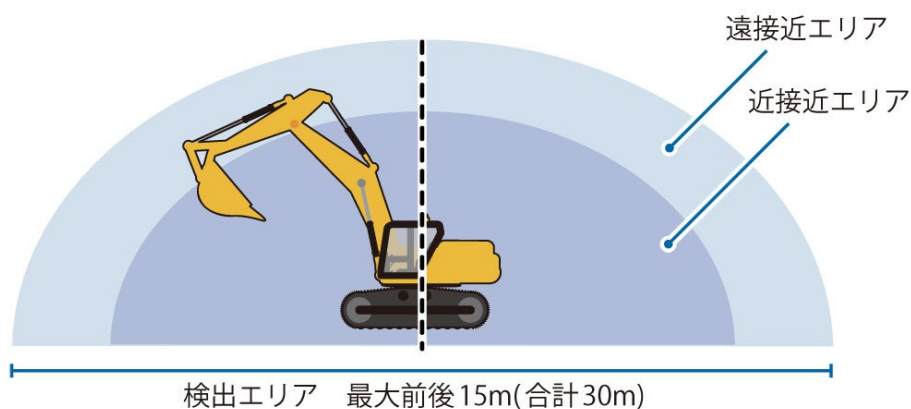
接近警報システム HM-100 の特長

1. 磁界式 接近警報システム

磁界を利用した検知方式を採用。カメラ方式のように雨・霧・夜間の視界に左右されず、超音波方式のように反射条件による影響も受けにくい検知を実現します。建設・物流現場などの過酷な環境下でも、安定した安全支援を行います。

また、重機や現場環境に応じて、検出エリアの範囲を設定も可能。現場の運用に合わせた柔軟な導入が可能です。

◆エリアイメージ



※検出エリアは 5 段階（6m/8m/10m/12m/15m）

2. オペレーター・作業員双方へ警報

検知エリア内に作業員が進入すると、重機側の車載ユニットと作業員が携帯する子機の双方に警報を通知します。双方が危険を認識することで、接触事故防止を支援します。



3.「運転者モード」で不要な警報を抑制

運転者自身が子機を携帯した際に不要な警報を防ぐ「運転者モード」を搭載。

「保護すべき作業中」とエリア内にある「車両の運転者」をシステムが自動で識別。警報の過剰発生を防ぎつつ、警報慣れによる事故リスクを低減します。

◆その他便利機能

- ①現場のコミュニケーションを邪魔しない「警報ミュート機能」
- ②柔軟な現場運用を実現する「子機検知 OFF 機能」
- ③万が一を記録する「ドライブレコーダー連動機能」
- ④周囲へ危険を広く知らせる「サイレン機能」

製品概要

製品名 : **HM-100**

発売日 : 8月6日(木)

▶製品のご購入/取り扱いについてはこちらから

<https://www2.yupiteru.co.jp/contact/?key=ps>



株式会社ユピテルについて

ユピテルは1970年に創業し、カー用品、バイク用品、ゴルフ・スポーツ用品など映像・マイクロ波・無線通信技術による製品を50年に渡り創造してきました。ドライブレコーダーは2009年より長らく開発を手掛け、現在では日本国内において最も歴史と信頼あるブランドです。今後も「モノづくりイノベーションで未来を切り拓く」という理念のもと、「IT・IoT・ICT・AI・AR・VR」の最先端技術を活かし、ドライバーの安心・安全なカーライフを支えています。

【会社概要】

社名	: 株式会社ユピテル
所在地	: 〒108-0075 東京都港区港南 1-6-31
代表取締役会長兼 CEO	: 安楽 憲彦
設立	: 1970年10月
事業内容	: 映像技術、無線通信機器とGPS応用機器の製造販売
会社HP	: https://www.yupiteru.co.jp/



＜本件に関するお問い合わせ＞

株式会社ユピテル 宣伝部 庄司/大井/清野

TEL : 03-5715-5707 mail : mrkt@yupiteru.co.jp